

# クラウドのファイル共有機能で、他者と比較しながら自分の表現に磨きをかける

## <期待される効果>

【児童・生徒】○他者の作品と比較しながらより良い表現を模索できるため、前向きに取り組むことができる。

【教師】○児童・生徒の作品を直接ファイル共有することで、多様な視点で自他の作品を比較する時間が確保できる。

## <学習場面>

表現や制作  
(個別学習)



## <機能・ツール>

【共有】

M365：Teamsファイル  
(word、Excel、PowerPoint)  
Google：Googleドライブ  
(ドキュメント、スライド、スプレッドシート)  
ロイロ：資料箱、提出箱  
ミライシード：オクリンク

## <モデル事例>

○個別作業時に、他者と自分の作品の比較をしたり、評価したりして作品をより良くしていく。

○個別作業で、文字や映像を組み合わせるリーフレットなどの資料を制作する。

○一つのプレゼン資料を作業分担して、同時編集するなどして効率的に作業をする。

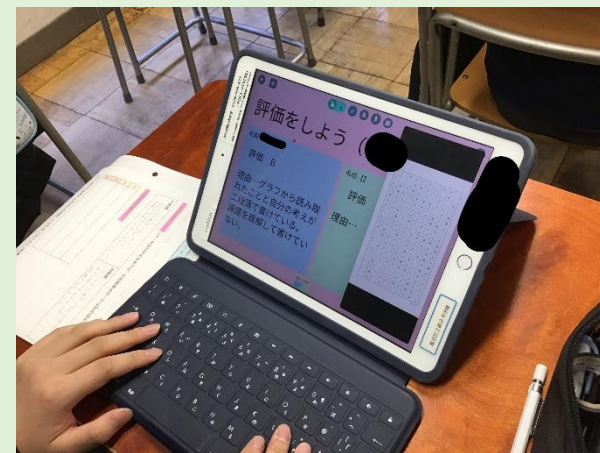
○誰がどの部分を作り、いつ編集したかが分かるアプリもあるため、進捗を把握ができる。

## <ポイント>

○他者の作品を見て、自分に活かすことができたり、  
分担して効率よく作業をしたりするときに有効である。

## <注意点>

○アプリによっては全員が同時に画面の共有や編集などを、  
できない場合もある。



## <ハッシュタグ>

#中級 #対話的 #ファイル共有 #評価 #共同編集 #資料作成 #協働学習